

印西市地域福祉計画 地域懇談会報告資料

2025/03/13

目次

1. 開催概要	1
2. 身近な地域で気になるケース	2
2-1 実施概要	2
2-2 結果のまとめ	3
3. 地域でできるとよいこと	7
3-1 実施概要	7
3-2 圏域ごとの結果	8

1. 開催概要

「第5次印西市地域福祉計画」(令和8～12 年度)を策定するにあたり、市民の皆様には地域福祉についての現状や意識、ご意見などをお聞きし、計画策定の基礎資料とするために、地域懇談会を実施しました。テーマとしては①「身近な地域で気になるケース」の共有、②「地域でできるとよいこと」の検討、という2つを設定しました。

■開催概要

包括圏域	開催日	時 間	場 所	参加者数
印旛	2月13日(木)	いずれも 13:30～ 15:00	ふれあいセンターいんば (印西市美瀬 1-25)	14
南部	2月17日(月)		サザンプラザ (印西市原山 3-3)	18
船穂	2月20日(木)		船穂コミュニティセンター (印西市船尾 786-1)	11
北部	2月27日(木)		文化ホール (印西市大森 2535)	11
本埜	2月28日(金)		本埜支所 (印西市笠神 2587)	13

2. 身近な地域で気になるケース

2-1 実施概要

- 市民アンケート結果について説明した上で、参加者が「身近な地域で気になるケース」を紹介
- 紹介の際、「どんな人が」「どんなことで困っているか」を説明



それぞれが思う「身近な地域で気になるケース」
を班内で話し合っ共有している様子



班内で出てきた意見を会場全体で
共有している様子

2-2 結果のまとめ

・全体としては、「気になるケース」として高齢者のことを挙げた方が41件と最も多く、伴って独居者のことも21件と多かった。

●共有された「気になるケース」の内訳

単位:件	高齢者のこと	独居者のこと	障害のある方のこと	子育て世帯のこと	子どものこと	その他
全体(67件)	41	21	7	4	3	14
船穂(11件)	7	6	0	2	0	0
北部(11件)	7	3	1	1	0	1
印旛(12件)	7	2	2	0	0	3
南部(18件)	13	6	2	1	2	2
本埜(15件)	7	4	2	0	1	8

※分類には重複がある(「高齢者」であり「独居者」でもあるなど)

●具体的なケース(高齢者のこと) ※基本的に原文ママ(以降同様)

No.	圏域	① どんな人が	② どんなことで困っている	③ 支援する際の難しさ
1	船穂	1人暮らしの高齢者 男性 車の免許は返納済み	買い物、食事。 足腰が弱っていて、最寄りのスーパーに行くのも大変。	要支援レベルの為、自分で何とかしないといけない。
2	船穂	高齢者病院へ行く 高齢者買物 (免許返した人) (がんこな人)	病院へ行く 買物	
3	北部	車の無い高齢者(特に1人暮らし)	移動等、買物 病院	先方から依頼が無い 耳がとおい
4	北部	高齢者	ゴミ出し 買い物	周知
5	北部	高齢者	免許返納により、通院、買物ができない	どういった支援をすべきかわからない
6	印旛	高齢者	急に体調をくずした時、すぐ行動できない (車の運転、親族が近くにいない)	どこまで入り込んでいいか判断に困る 知っている事を伝えて助けてあげていいかどうか。
7	印旛	高齢者2人暮らし	認知症が進んでいる	まだ自分達だけでなんとかできている。
8	南部	一人暮らし高齢者	家の中で転んで歩けない 骨折しているかも	救急車呼びたくない→市外のどここの病院に連れていかれるかわからない お金もない→帰りのタクシー代もない 身寄りもない、親しい人も近くにいない→
9	南部	・高齢者ひとり暮らしの方(免許なし)	・買い物で困ってる?	・交流が無いので話しかけられない。

No.	圏域	① どんな人が	② どんなことで困っている	③ 支援する際の難しさ
10	南部	高齢の独居の方	閉じこもり気味	集りの場等に誘うが耳が遠く会話に入れない
11	南部	・耳の不自由な高齢者の方が	・購入した補聴器の具合が合わず、会話をスムーズにできずコミュニケーションがとれないでいた。	・声を大きく会話するのは人前で気になる。
12	南部	独居お年寄りが高齢化。	身体の弱り、買い物、こどく、通院 具合が悪くなった時、家電の故障、ゴミ出し	本人のプライド、どこまで介入？ 言ってくれない(大丈夫と言う)
13	南部	高齢独居	年金では生活できない(ぎりぎり)、住宅費が高い	
14	南部	高齢夫婦 二人住らし	病気になった時、相手がひとりになってしまうので、入院など、難しいと感じている	近所の方だが、親せきではないので、入り込めない
15	本埜	途中で他の地域から移入してきた人(高齢者)	自治体(行事)に加入することなく参加することがない。	まわりとの協調性がなく孤立的である。 説得しても自己主張のみが強い。
16	本埜	高齢者、障がい者	移動手段(買い物・病院・市役所・気晴らしのお出かけ)	ボランティアでは限界がある。
17	本埜	高齢者	買い物	自分で品物を選びたい

●具体的なケース(障害のある方のこと)

No.	圏域	① どんな人が	② どんなことで困っている	③ 支援する際の難しさ
1	印旛	高齢者、障害	いろんな事柄で問い合わせをしたい時、TEL での対応がなく、ネットで質問して下さいとのことが多く、スマホ、PC が使えないと問題点を解決できない	
2	印旛	障害を持っている方	耳が不自由	関わり方(筆だんにしている。)
3	南部	身体の不自由方。会社勤務で、あまり近所の方とつきあいが無い。	ゴミ出し	
4	本埜	高齢者、障がい者	移動手段(買い物・病院・市役所・気晴らしのお出かけ)	ボランティアでは限界がある。

●具体的なケース(子育て世帯のこと)

No.	圏域	① どんな人が	② どんなことで困っている	③ 支援する際の難しさ
1	船穂	子育てしている人	保育などにあずけていて、急なおむかえを保育園から来た時、むかえに行くのに時間がかかるため、他におむかえに来る人がいない時。	
2	北部	3人の子を持つシングルマザー	教育費の捻出・生活費に困っている	利用できる制度がないこと

●具体的なケース(子どものこと)

No.	圏域	① どんな人が	② どんなことで困っている	③ 支援する際の難しさ
1	南部	帰宅拒否の子どもが	親の虐待で	行政に入ってもらっているが、どのような対応が子どもにとって良いのか？ 子はウソをつく(深刻な虐待ケース)
2	南部	小学生(+中学生)	放課後に集うところがない。その中に、食事を十分にとれない子がかなりの人数がいる。	施設をつくる必要がある。現在、コミュニティーセンターのあるところには昔では考えられない数の小中学生が集っている
3	本埜	子供・高齢者→認知症 危険を察する力が弱い 障害者	道路→ボコボコしている、カーブが多い、歩道がない、ミラー少ない 危険	

●具体的なケース(その他)

No.	圏域	① どんな人が	② どんなことで困っている	③ 支援する際の難しさ
1	北部	移動手段がない人が	買い物に行けないと困っている	移動支援等の社会資源があるが都合良く利用できない
2	印旛	隣人	ゴミの処理ができない、なぜ捨て	家族全員がきれいにする意識がない
3	印旛	集団生活の出来ない方 高齢者対策 ボランティア活動への支援	ゴミ出しが守れない	ゴミ回収のスケジュールを明記
4	印旛	病気で倒れたが、どこにいるのか知らない人がいる	その方には家族がおり、自分が手を差しのべるのは大丈夫か	
5	南部	高齢者(母)(80代)と障がい者(娘)(50代)の先ゆき。	娘さんはなんとかグループホームに入れたが、80代のお母さん、今の所元気だが、この後は。	
6	南部	車運転できない人(高花)	買物スーパーが遠い。重い荷物を持って歩きづらい。	家が離れていて、したしくもないので、声を掛けづらい。
7	本埜	家庭菜園者	イノシシ被害	
8	本埜	公民館活動に参加する人	移動手段	循環バスの停留所
9	本埜	・社会福祉協議会本埜支部 ・シルバー本埜支部 ・子供会本埜支部 ・女性の会本埜支部 ・商工会青年部本埜支部 など	活動拠点参加者駐車場の確保(駐車場) (公用車、職員駐車場として使用している)	市役所の対応に不満
10	本埜	精神疾患のある方	自宅での生活に限界 支援や介助、見守りが必要	・高齢者施設の対象ではない。 ・支援が必要だという自覚がない ・支援困難
11	本埜	母と息子の2人暮らし 男の1人暮らし(外食ばかり、草だらけ)	息子が働かない 母が高齢になり家事(買物・調理・庭の手入れ)	いずれ1人暮らしになる不安

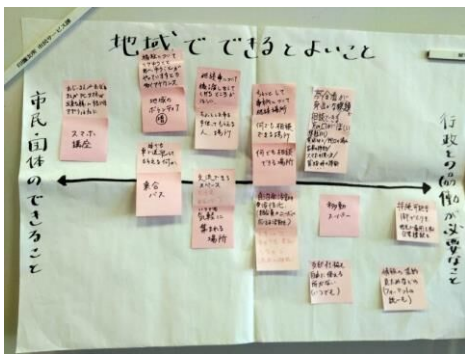
3. 地域でできるとよいこと

3-1 実施概要

- 話し合った「身近な地域で気になるケース」も踏まえつつ、「地域でできるとよいこと」を検討
- 「市民・団体のできること」「行政との協働が必要なこと」の両方の視点で検討し、アイデアを共有



それぞれが思う「地域でできるとよいこと」を話し合っ共有している様子



各班で話し合っ出てきた意見を模造紙上にまとめた様子



他の班が話した内容を、会場内で見て回っている様子

3-2 圏域ごとの結果

●印旛圏域

市民・団体のできること
茶話会
子供が悩みを相談できる場所 世代を超えて！
ゴミ捨て
カラオケ
集まれるカフェ
学習支援 1人ぼっちにならないために大人と楽しく過ごす時間をつくる。
スマホ講座 おじいさんやおばあさんが PC、スマホが出来る様にする(アプリはなに、など)
福祉についてこうゆうことあ～ゆうことがやっていますとの多くアナウンスしてほしい
地域のボランティア増
誰でも車で送迎してもらえる何か
乗合バス
相談事について橋渡しをしてくれるところがほしい。
ちょっとした事を手伝ってもらえる人、場所
交流できるスペース(自治会単位くらい)
いつでも気軽に集まれる場所
運動会、マラソン大会
高齢者と子供の年の差フレンズ作り
順大生に祭り参加してもらおう(ブース)
NPO 活動への支援
歌声喫茶等 大きな声を出せる場所

行政との協働が必要なこと
高齢者向け学校(週1程度)
移動用バス →買物 病院
移動できる手段(免許返納等)
乗り合いタクシー
ちょっとした事柄についての相談場所
何でも相談できる場所
自治会活動の活性化。(組合員のニーズに応える活動を)
お茶のみ話、もちつき、祭などしながら (共助の機能)
高齢者が身近な課題で相談できる窓口がほしい 課題例)電球切れ/蛇口の漏れ/家具の移動/スマホの使い方/買物時の移動
移動スーパー
支部社協も自由に使える所がない(いつでも)
情報の集約見ためなどの(フォーマットの統一も)
コミュニティバスを試しに平賀学園台にも回してほしい
コミュニティバスの運転手は、市の職員で
子供向の NPO 活動を、学校で発信
外出支援サービス 要支援、要介護の制限を撤廃してほしい
地域行事の復活
境界線上に樹木を植える事の禁止
原生林的な土地の所有者への働きかけ
地区祭り事への補助
市からのボランティア活動の支援、予算など
タクシー券 高齢者向け 交通空白地

●南部圏域

市民・団体のできること
町内会、自治会の活性により高齢者の見守り
喫茶(月一度)
飲み会
地域でのコミュニケーションをとる場づくり
カラオケ
特技を人に教える 対象 大人・子ども
趣味をひろうする場(じまん大会)
聴覚不自由な人を対象とした楽しいイベント
カフェでお話、マージャンでゲーム
ぼっち会(車で乗せ合って、道の駅に寄ったり)
サロン(おしゃべりの場)
男性サロン 男性料理教室
集える場(高花に特に不足)
自治会のLINE等のSNS活用
祭り、イベントで若い人を呼び込む。「もち」など、物でつる。
市と町内会(市民)の連絡を密にする 近所に誰が住んでいるのか、わかるようにする。
誰もが集える場(空き家)集う人たちで運営する
皆が気軽に集える場所作り
自治会の中に買物支援チームをつくる。
地域で子ども食堂を開く
地域の農家が農産物を提供(こども食堂)
支援が必要な方の情報共有(個人情報どこまで?)

行政との協働が必要なこと
高齢者～子ども等いろいろな世代や層性の人たちが集まれる場所を作る。
独居高齢者への非常通報装置の設置
高齢者に対する「タクシー券」の配布
ふれあいバスのルート変更と便数増!
ふれあいバスの運行経路の見直し、バスの増便、NT 中央駅～牧の原からの日医大へ直通のふれあいバス
信号機の歩行者用の点灯時間が短く高齢者の方が渡り切ることができない
障がい者施設の充実 通所、入所
オンデマンドタクシー
集りの場への送迎
出前講座で勉強会
買い物支援
災害時、どうすれば良いか、各市民にも行きわたるようにする。
子供が困った時に安心して電話、連絡できるようなシステム
地域専用アプリの開発(こまりごとお助けアプリ)
外国人向けマナーブック
行政は町内会に指示が行くが町内会加入率が低い、市は行政指導すべき
放課後に小・中学生が集う所が必要 そこに高齢者も集えば見まもりもできる。図書館があるとなお良い
そこで、料理教室があって、その料理を子供たちに提供できれば食事が十分とれない子供のためにもなる
地域のボランティアグループが情報交換できる拠点づくり。常駐の事務員、パソコン等、気軽に利用できる
安価な住宅の整備
自治会発展の為に行政が、自治会援助をする。非加入世帯が不利になる制度をつくる

大きな市民まつりの開催（伝統をつくる）
こどもの見守りシステム
ワンワンパトロール(散歩)（防犯活動）

●船穂圏域

市民・団体のできること
気軽に酒が飲める場所 安く、コミュニケーションが取れる。
コミュニティでのサークル活動(コロナで止まったまま)
コミュニティでのイベント実施(コロナで止まったまま)イベントの担い手不足。
集会場を使ったイベントとか(コロナで止まったまま)
自治会館等の拡大利用
新聞や、ダンボール等持ちにくいゴミを出す手伝い
一緒に楽しみや喜びを共有する
人と人とをつなぐ行事をたくさん企画する
困っている人の話を聞いて寄り添う事(立話くらい)
地域のコミュニティへ誘い合って参加する
祭りをやってほしい
個別に相談とか話を聞く人を増やしてほしい
高齢者と、子供と一緒に過ごせる場所
大人のひきこもりの人たちが集まれる場所
お散歩時に気になったことを、LINE ですぐ報告する(防犯対策)
世話役の配置 1人〇〇世帯という風に。
居場所を各地につくる。(住民が歩いて行ける所)(土、日、いつでも利用出来る場所)
(認知症の方でも)高齢者が働ける食堂

行政との協働が必要なこと
防犯カメラを多く付ける。
印旛沼に橋を！！ 真ん中にレストラン 観光客を増やす。
町内会を作りやすくする。⇒子育て世代に重点的に減税する。⇒余裕ができる。
最後は、金の力かな
各コミュニティバスのスムーズな乗り継ぎ
免許返納者が利用できる移動制度 要支援でなくても使える仕組み 例)電動カート
居場所づくり(お金や場)
独居(日中独居含む)の居場所作り
障害児を抱える親への支援。 安心して診てもらえる身近な医療機関の確保
外出補助。(介護保険外)
移動手段の確保等
買いものの補助。
学校を基本場所で放課後、休日の過ごし場として使いたい 運営は、地域住人でおこなう。
地域人材を集めて講座や、レクなどを行い、世代を越えて交流し楽しむ
土、日に小・中学校を利用しボランティアで運営(モルック、ユニカール等)
口はださずにお金をだしてほしい ※行政に
相談者対応の窓口職員を作してほしい(専門職)
行政に「何でも相談が出きる場所を」各地に（市役所内の「福祉の総合相談窓口」拡充する）

●北部圏域

市民・団体のできること
JA の移動販売 ルートを変える
高齢者や若い方の居場所づくり
人々の居場所(広報も含めて)
地域ごとにだれでも立ち寄れる場(コシニユテースペース)
ワンワンパトロール犬の散歩時にパトロール LINE の登録をして、気づいたことを LINE で報告 登録してくれたひとには、マスコット(インザイ君)をプレゼントして、散歩時に必ずみにつける
買い物 代行
買い物 お手伝い
ちょっとしたこまりごとに対応するシステムづくり(町内会)
買い物支援の手段を考える
温泉施設
若者が集う場
スーパーの建設
小林／牧の原地区は簡単な食事処／喫茶店が少ない(ふれ合い場所に欠ける)ぷらっと立ち寄れる所
様々なサービス情報の提供
一人暮らしの家庭への声かけ
ディズニーランド
人が集まって楽しめる場所を増やす
話し合える場所作り(高齢者)
地域独自のアプリ
高齢者の見守り

行政との協働が必要なこと
外国語版のゴミ情報の普及
ポイント制→支部社協の活動や会議に参加したら、押してもらえる
防犯カメラ(ゴミ捨て場なども)
防犯見回り
サービスの紹介 一冊でわかるもの
環境整備 町内会等への予算増
乗り合いバスの運行
24 時間サポート体制(行政への質問その他) 行政の 24 時間の窓口
地区内の移動手段の確保(小さなシステム)お金の支援
ふれあいバスをいろいろな地域に
世代間の交流の場
障害者との交流の場
道の駅がほしい。
引きこもりサポート
シェアサイクル(返納者など)
移動支援の充実
子供達への学習支援
印西主催のマラソン大会(メロン)
新聞屋 安否確認
歩道 補修
困ったことに、すぐ対応できるようにする。
市のイベントを作る。ピーアール 花火
ふれあいバスの停留所・便数を増やす

駅までの移動支援
乗り合いバスの増便
●本埜圏域
市民・団体のできること
高齢者が集まり散歩しながら地区のパトロール(防犯)
道路の危険な箇所を見つけて市に報告する
自治会活動の NPO 化
地域での不審者の見まわり
困りごとをまず相談できる場所、電話
色々なサービスを紹介してくれる場所(拠点)
フリーマーケット再開(前にコスモス丘公園でやっていたものが、地域の人と関われるのでよかったです。)
印西牧の原駅にもお花があるとうれしい(千葉ニューの駅のような)
野鳥が住む場所が減っている…
地域の活動紹介(千葉ニューのような)千葉ニューの駅にある掲示板が、良いと思いました。
回覧板を廻す時声掛け 心配な家の人にも声をかけるようにする
自治会との連携を図りとりこぼしのない様に
移動スーパーの販売場所 とまる場所を増やしてほしい。
自治会の役員の成り手が少ない。運営が厳しい…
地域と行政との関わり 地区(住民)の集会所活用によってコミュニケーションに繋がり、活性化を図れる
各種支援等の有償サービス化
ボランティアポイント制度を取り入れる。
運転ボランティアが少ない。給料 UP!!
送迎の対応 自宅から駅やバス停まで等
タクシー券
出かけたいと思った時にかけられるような移動支援。

行政との協働が必要なこと
環境整備をよくする。(安全、景観)
子供の頃からボランティア教育をする。
安全な道路を行政に作ってもらう。ムダな出費をおさえる。
(特に)464 号線ゴミが多い!
民生委員に対し情報提出(死亡又は施設入所したか?)
都心への特急(大崎まで2hかかります…) 印西にどうしても住みたいけど、通勤できる範囲が、限られる
ご高齢者の(実際のニーズに合った)移動手段 (アンケートとの「かいり」がある)
時間帯やルートなど、スムーズにいかない(スワンバス)
本埜支所内相談スペースの確保(場所、人)
データセンターもいいけど研究所も欲しい。勤務したい。筑波のようなポテンシャルのある街だと思います。
県道の除草(桜土手)車のすれ違いが厳しい。
本埜支所 市民のための駐車スペースの確保
本埜公民館バス停留所設置
コミュニティバスの増便。小林駅の通院ができない。
防災支援の場所 避難場所がない!!
拠点になるコンビニがない。支援物資の配布は誰が?! 地区毎の防災マニュアル
道の駅ができると良いと思う
若い人が農業に興味持てるようなイベント体験とか経営の講座
住民全員が防災無線を聞く事が出来る様(1回放送のため)
広報を全市民が見れるようにしてほしい。
良い出会い系のマッチングアプリ 独身(高齢な)にならないよう行政の支援をお願いしたい

スマホを持っていない人への情報提供
スマホの貸出し事業・助成(購入) 高齢者へのスマホ教室
若いうちから支援困難になりそうな世帯の把握と見守りができる体制